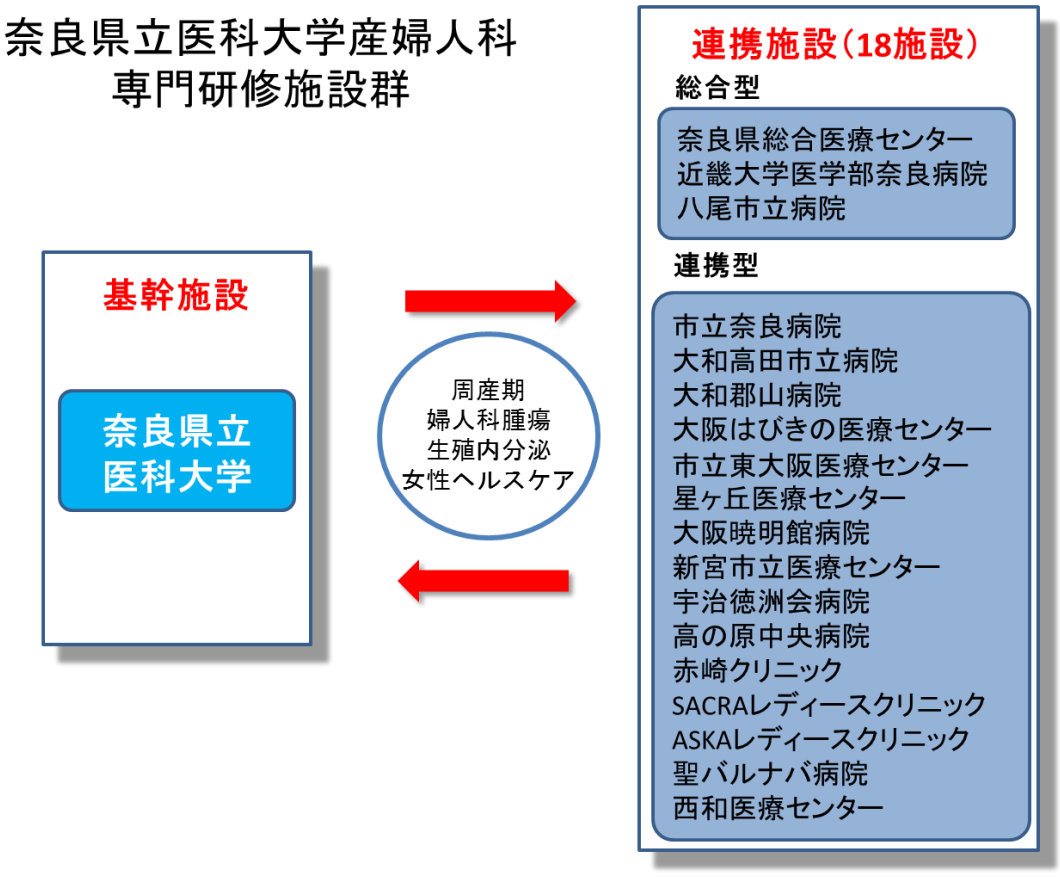
奈良県立医科大学産婦人科専門研修施設群

専門研修プログラム

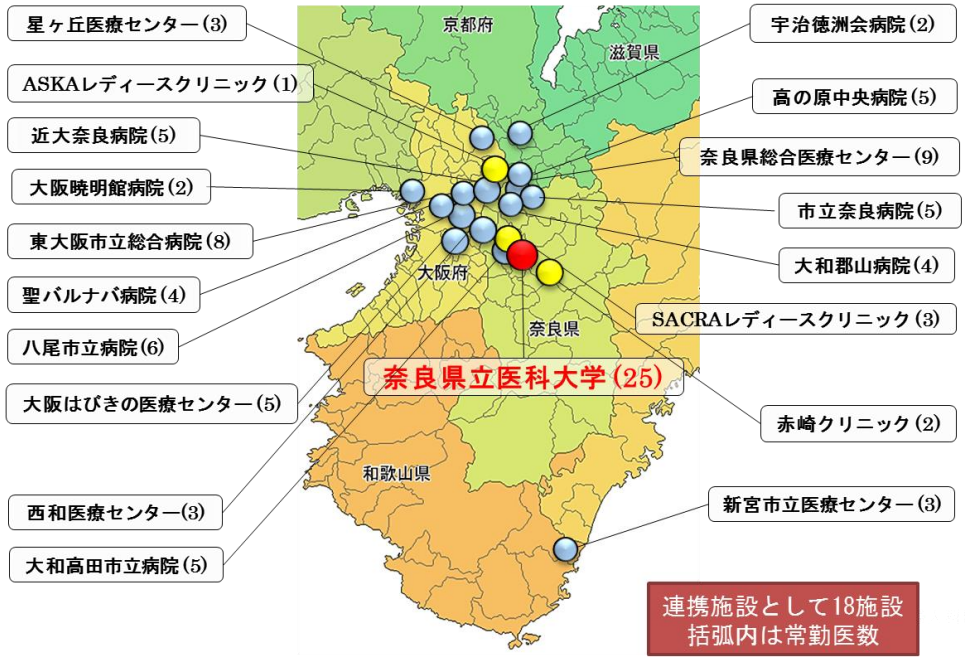
奈良県立医科大学産婦人科専門研修コース例

A. 奈良県立医科大学産婦人科専門研修コースの概要

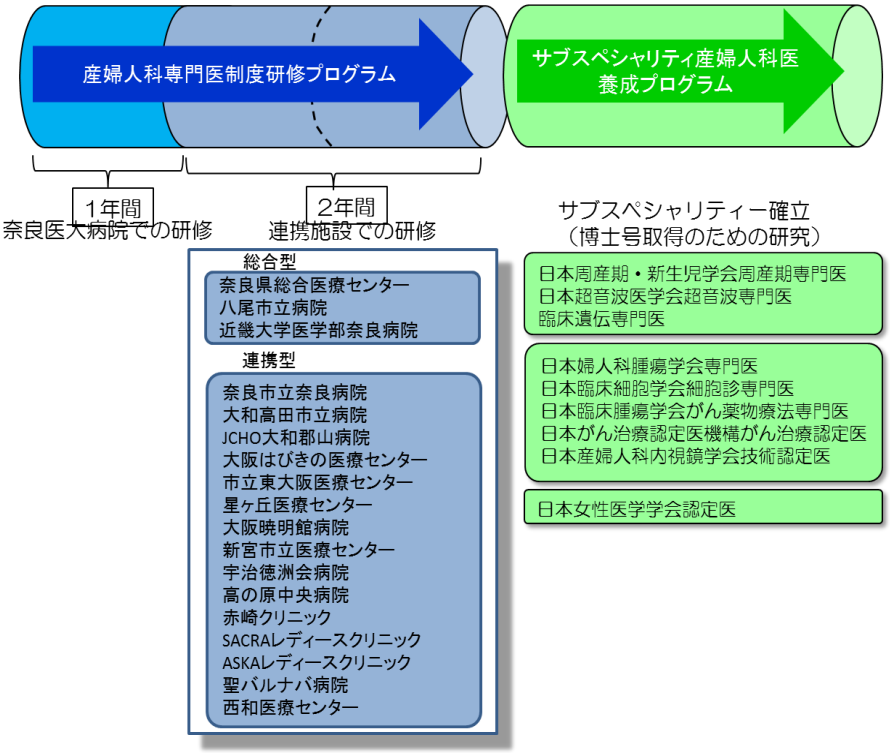
奈良県立医科大学専門研修コースでは奈良県立医科大学附属病院産婦人科を基幹施設とし、連携指導施設とともに医療圏を形成して専攻医の指導にあたる。



奈良県立医科大学産婦人科専門研修施設群



奈良医大専門医制度研修プログラムとその後のサブスペシャリティ研修の概要



B. 奈良県立医科医科大学産婦人科専門研修コースの具体例

・産婦人科専門医養成コース；奈良県立医科大学附属病院 1 年間と専攻医指導施設において 2 年間の合計 3 年間で専門医取得を目指す基本プログラムである。基幹施設研修を開始する研修コースを基本とし、周産期重点コース（例 1)、婦人科腫瘍重点コース（例 2）などは個々の専攻医の希望に基づいて変更することが可能である。また、奈良県立医科大学附属病院産科婦人科専門研修プログラムでは、連携施設から研修を開始する研修コースを設けており（例 3)、個々の専攻医の希望に応じたきめ細かい研修プログラムを作成することが可能である。3 年間の専門医研修のうち、1 年間は本プログラムの基幹施設である奈良医大附属病院で研修を行う。

・産婦人科専門医大学院研修コース

奈良県立医科大学医学部大学院に「社会人大学院制度」を利用して在籍し、奈良県立医科大学附属病院と連携施設で常勤の臨床医として研修をしながら、専門医取得を目指すと同時に医学博士号取得を目指すためのプログラムである。標準的なプログラムに比し取り組むべき課題は増えるが、早期に博士号を取得できるメリットがある （例 4)。

・女性医師支援研修コース

女性医師で結婚しているために研修に十分時間がとれない場合のプログラム（例 5)。女性医師の子育て支援のため、院内保育利用しながら、日勤帯を基本とした研修プログラムを個々の女性医師専攻医の希望に合わせて作成する。研修期間は、3 年を基本とするが、研修進捗状況に合わせて延長も考慮して変更することが可能である。

・復帰支援研修コース

妊娠・出産などで一時的に職場を離れた場合の復帰を支援するプログラム。女性医師支援研修コースと同様に日勤帯を基本とした研修プログラムを個々の女性医師専攻医の希望に合わせて作成する。研修期間は、3 年を基本とするが、研修進捗状況に合わせて延長も考慮して変更することが可能である。

C. サブスペシャリティの取得に向けたプログラムの構築

奈良県立医科大学産婦人科研修プログラムは専門医取得後に以下の専門医・認定医取得へつながるようなものとする。

・日本周産期・新生児医学会　周産期専門医
・日本超音波医学会　超音波専門医
・臨床遺伝専門医
・日本婦人科腫瘍学会　婦人科腫瘍専門医
・日本臨床細胞学会　細胞診専門医

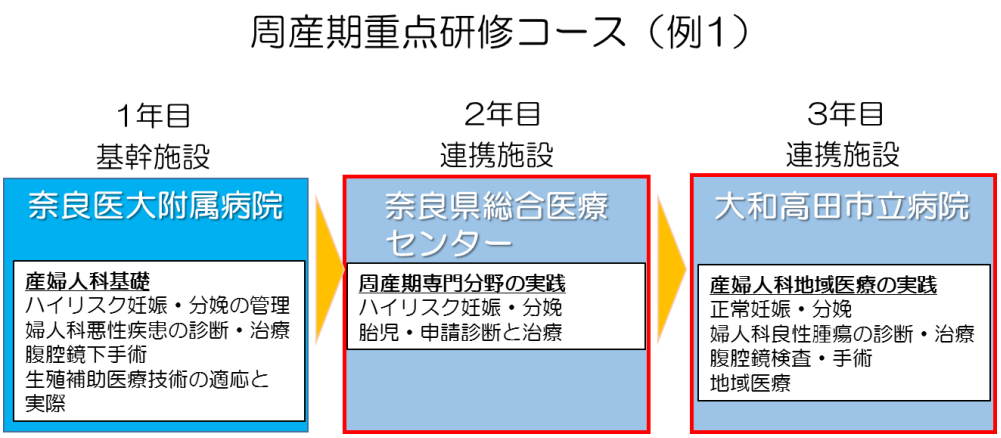
・日本臨床腫瘍学会　がん薬物療法専門医
・日本がん治療認定機構　がん治療認定医
・日本産科婦人科内視鏡学会　技術認定医
・日本女性医学学会　女性ヘルスケア専門医

専門医取得後には、「サブスペシャリティ産婦人科医養成プログラム」として、産婦人科 4 領域の医療技術向上および専門医取得を目指す臨床研修や、リサーチマインドの醸成および医学博士号取得を目指す研究活動も提示する。

D. 初期研修プログラム

奈良県立医科大学産婦人科専門研修プログラム管理委員会は、初期臨床研修管理センターと協力し、大学卒業後 2 年以内の初期研修医の希望に応じて、将来産婦人科を目指すための初期研修プログラム作成にもかかわる。現在の初期研修プログラムでは、内科系、外科系、麻酔科、救急医療などの基礎研修の後に産婦人科の初期研修を行い、産婦人科専門研修への準備を行うコースを設けている。

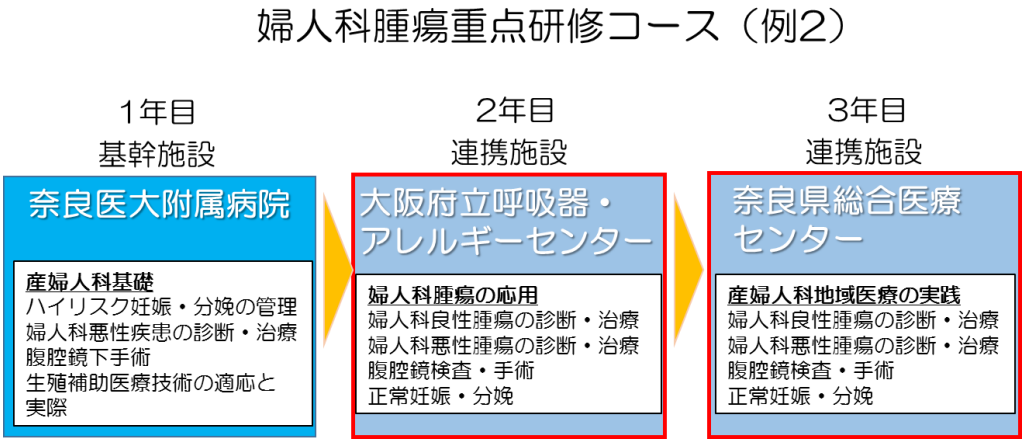
1)　周産期重点研修コース（例 1）



周産期重点研修コース（例1）

		1年目 基幹施設 奈良医大 附属病院	2年目 連携施設 奈良県総合 医療センター	3年目 連携施設 大和高田 市立病院	合計
手術件数	単純子宮全摘術	10	10	10	30
	帝王切開術	30	30	30	90
	子宮内容除去術	10	10	10	30
	その他（腹腔鏡）	10	15	15	40
分娩件数		150	150	150	450

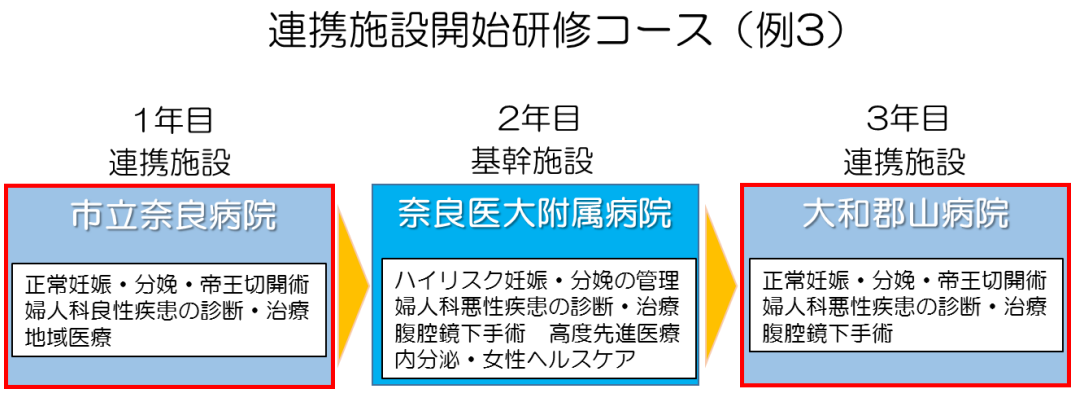
2） 婦人科腫瘍重点研修コース（例 2）



婦人科腫瘍重点研修コース（例2）

		1年目 基幹施設 奈良医大附属病院	2年目 連携施設 大阪府立呼吸器・アレルギーセンター	3年目 連携施設 奈良県総合医療センター	合計
手術件数	単純子宮全摘術	20	20	20	60
	帝王切開術	15	10	15	40
	子宮内容除去術	10	10	10	30
	その他（腹腔鏡）	30	30	30	90
分娩件数		100	50	50	200

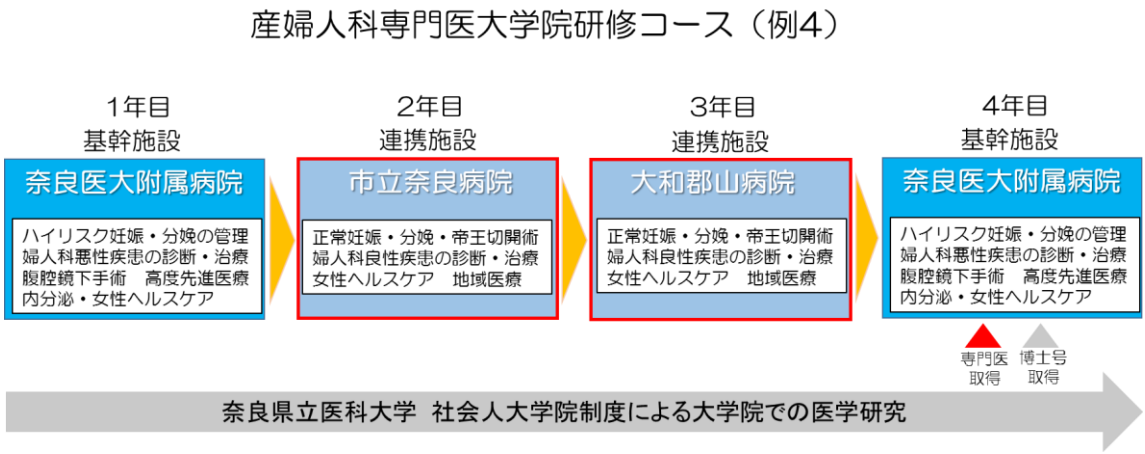
3) **連携施設開始研修コース（例 3）**



連携施設開始研修コース（例3）

		1年目 基幹施設 市立奈良病院	2年目 連携施設 奈良医大附属病院	3年目 連携施設 大和郡山病院	合計
手術件数	単純子宮全摘術	10	15	15	40
	帝王切開術	10	30	30	50
	子宮内容除去術	10	10	10	30
	その他（腹腔鏡）	10	20	10	40
分娩件数		100	100	100	300

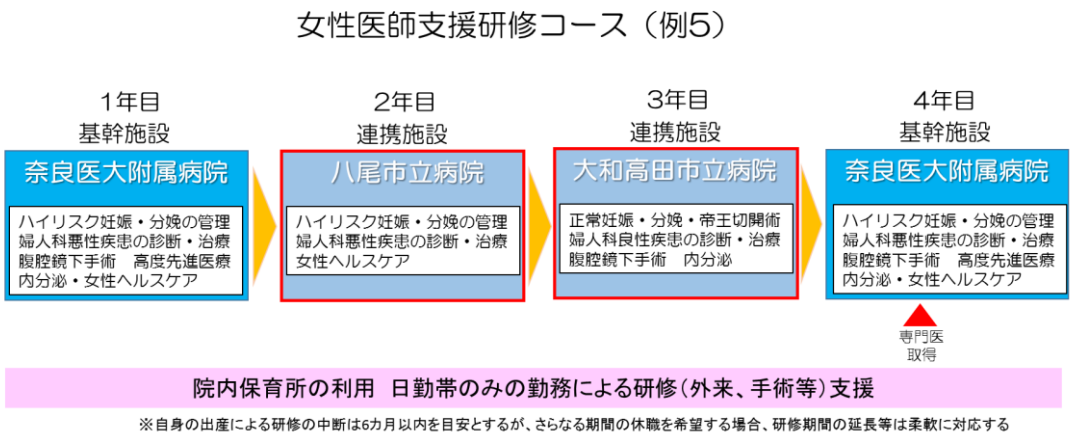
4) **大学院研修コース（例 4）**



産婦人科専門医大学院研修コース（例4）

		1年目 基幹施設 奈良医大附属病院	2年目 連携施設 市立奈良病院	3年目 連携施設 大和郡山病院	合計
手術件数	単純子宮全摘術	20	20	10	50
	帝王切開術	30	10	20	60
	子宮内容除去術	10	20	10	40
	その他（腹腔鏡）	20	20	20	60
分娩件数		50	50	50	150

5） 女性医師支援研修コース（例 5）



女性医師支援コース（例5）

		1年目 基幹施設 奈良医大附属病院	2年目 連携施設 八尾市立病院	3年目 連携施設 大和高田市立病院	合計
手術件数	単純子宮全摘術	20	20	10	50
	帝王切開術	30	10	10	50
	子宮内容除去術	10	20	10	30
	その他（腹腔鏡）	20	10	20	50
分娩件数		50	50	50	150